

学習アウトカム		科目達成レベル (地域医療学)
I. 倫理観とプロフェッショナリズム		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 責任をもって医学・医療を実践するために以下の行動ができる。		
2	倫理的問題を理解し、倫理的原則に基づいて行動できる。 ・地域社会，地域医療に関する倫理的問題を理解し，倫理的原則に基づいて行動できる。	C 基盤となる態度，習慣，価値観を示せることが単位認定の要件である
3	法的規範を遵守し、行動に責任を持つことができる。 ・地域社会，地域医療において法的責任・規範を遵守する。	
4	個人の尊厳を尊重し、心理・社会的要因と多様性を理解し、利他的、共感的、誠実、正直に対応できる。 ・地域社会，地域医療において，地域住民，患者とその関係者，医療や介護に携わる者に対して，利他的，共感的，誠実，正直に対応できる。 ・地域医療において，患者とその関係者の心理・社会的要因と異文化，社会背景に関心を払い，その立場を尊重する。	
5	チームの目標を達成するために、リーダーシップやフォロワーシップを発揮して、多職種連携を実践できる。 ・地域医療における医療専門職と関り，学ぶことができる。	
6	常に自己の心身と社会的状態を評価し、良好な状態（ウェルビーイング）を保つことができる。 ・地域社会，地域医療において，常に自己を評価・管理し，自分の態度・行動に責任を持つことができる。	
8	自らのキャリアをデザインし、自己主導型学習により常に自己の向上を図ることができる。 ・将来地域医療に携わる者として自らのキャリアをデザインし，自己主導型学習により常に自己の向上を図ることができる。	
II. コミュニケーション		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 良好な人間関係を構築し、情報を適切に取り扱い、わかりやすく伝えるために、以下の行動ができる。		
1	個人、文化、社会的背景を踏まえて傾聴し、共感、理解、支持的態度を示し、信頼関係を築くことができる。 ・地域社会，地域医療において，患者，患者家族，医療チームのメンバーと，個人，文化，社会的背景を踏まえて傾聴，共感，理解，支持的態度を示すコミュニケーションを実践できる。 ・地域社会，地域医療において，患者，患者家族，医療チームのメンバーとの信頼関係を築き，情報収集・伝達などコミュニケーションの基本を実践できる。	C 基盤となる態度，スキルを示せることが単位認定の要件である

学習アウトカム		科目達成レベル (地域医療学)	
Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。			
8	保健・医療・福祉制度 ・地域社会・地域医療における保健・医療・福祉制度を知る。	C	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
10	医療経済 ・地域医療における医療経済の概要を知る。	D	
V. 社会と医療			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 個人と社会のつながりを理解し、社会と医療の発展のために、以下のことができる。			
2	保健・医療・福祉に必要な資源を活用し、連携・協働ができる。 ・保健・医療・福祉に必要な人材・施設を理解し、コミュニケーションすることができる。	C	基盤となる態度、スキルを示せることが単位認定の要件である
5	個人から地域・国際社会、地球環境に至るまでの保健・医療・福祉の課題を評価できる。 ・地域社会、地域医療における健康・福祉に関する問題を理解できる。 ・地域医療の現場において、プライマリケアの実践現場を観察する。		
6	広い視野から保健・医療・福祉の課題の改善に努めることができる。 ・地域社会、地域医療の現状と課題を知り、その発展と改善のための方法を考察する。	D	